第13回 子どもの療養環境研究会

主　催：NPO 子ども健康フォーラム
共　催：あいち小児保健医療総合センター

東日本大震災で被災された子どもたちが、早く元気になれるよう願っています。

子どもの療養環境には病気をもつ成長発達途上の子どもとその家族への身体的・精神的・社会的な負担を軽減し、楽しく、有意義な生活を送ることが求められています。最近、子どもの療養環境への関心が年々高まっていますが、過去 12 回開催してきた「子どもの療養環境研究発表会」もこれに大きく寄与しているのではないかと自負しています。今年も 13 回目となる子どもの療養環境研究発表会を開催し、人的・心理的・物理的な面を含めた子どもの療養環境の改善について考える機会になることを期待しています。

皆様方には、日頃の取り組みをご発表いただく機会として、第 13 回子どもの療養環境研究発表会を企画いたしました。子どもの療養環境、すなわち、保育・医療・看護・遊び・教育・養護・建築・森などを含む多くの分野でのえんだいのごおうぼ皆様のご来場をお待ちしております。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム　理　事　長　長嶋　正實

日時：平成 24 年 6 月 3 日（日）　　**会場：あいち小児保健医療総合センター地階大会議室**

参加費：NPO 子ども健康フォーラム会員：無料　会員以外：一般 2,000 円、学生 1,000 円（懇親会、抄録代含）
出席のための事前申込は必要ありません

会場の周辺には、飲食店がございません。会場にはレストラン「リトルバード」がございますが、入院しているお子様のご家族の方などで混雑いたします。つきましては、お弁当を 500 円で準備させていただきます。ご希望の方は、5 月 25 日（金）までに下記事務局へ FAX、E-Mail のいずれかでお申し込み下さい。お支払いは当日会場にて受付の際にお支払いいただき、お弁当券を配布します。
研究発表会終了後、ホワイエにて懇親会を開催します（17：10～18：00）。参加費無料なので、是非参加下さい。

「子どもの療養環境研究会事務局」(弁当申し込み先)
〒454-0818　名古屋市中川区松葉町5-25-101佐藤方
担当：佐藤高子
TEL：090-6072-1171、FAX：052-718-5374
E-Mail：office@npo-cln.org

「特定非営利法人子ども健康フォーラム事務局」
〒470-0233　愛知県みよし市三好丘あおば2-5-8-706篠原方
TEL:090-6570-2709FAX:0561-36-6643
E-mail:nami-shino@mtc.biglobe.ne.jp
ホームページ:http://www.npo-cln.org/

プログラム　　**受付**　9：00～　9：30

9：30～　9：40　**主催者挨拶**　長嶋　正實　(NPO 子ども健康フォーラム理事長)
共催者挨拶　前田　正信　（あいち小児保健医療総合センターセンター長）

9：40～ 10：10　**教育講演『子育て支援のあり方～子どもの育ちと向かい合う～』**　日本赤十字豊田看護大学 小児看護学　教授　大西文子
座長：奥田陸子（子どもの遊ぶ権利を守る国際協会）

10：10～ 11：05　**一般口演　第１部**　座長：平野祐子（あいち小児保健医療総合ｾﾝﾀｰ保育士）中山千佳（愛知県心身障害者コロニー中央病院保育士）

1．**「ペアレンティングトレーニング ・ 子どもにとって親は第一の環境」**
三浦孝子（社会福祉士）、大西多美子（発達に困り感のある子供達の発育教室、元教師）
石川道子（武庫川女子大学教授　小児科医）、稲田康代（学校心理士）

2．**「ホスピタル・ホスピタリティ・ハウスの運営実態」**
錦見綾（名古屋市立大学　大学院芸術工芸研究科）、鈴木賢一（教授）

3．**「ふしぎのもりの「読書のにわ」で今日も‘もりもり’よもうかな？」**
小川綾花（名古屋市立大学病院　ＮＩＣＵ・ＧＣＵ病棟・小児科外来看護師）、宮地直美、山本房美（看護師）
村田佐和子（看護師長）

4．**「医療施設におけるアート作品の活用と管理」**
高野真吾（名古屋市立大学　大学院芸術工芸研究科）、鈴木賢一（教授）

11：05～ 12：00　**一般口演　第２部**　座長：市川雅子（大阪発達総合療育センター　HPS）
山田元子（青い鳥医療センター保育士）

5．**「手術後だって、遊びたーい！！　ベッドの中は小さなテーマパーク」**
浦野由美（あいち小児保健医療総合センター22 病棟看護師）

6．**「ほっとできる空間づくりにむけて」**
川西三紀（国立病院機構大阪医療センター　小児科病棟　保育士）楠木重範（小児科医）

7．**「重症心身障害児(者)の病室環境の改善をめざして～魔法をかけて☆シアタールームに大変身～」**
中山千佳（愛知県心身障害者コロニー中央病院内科病棟保育士）柴田聡江（保育士）古本亜希（看護師）

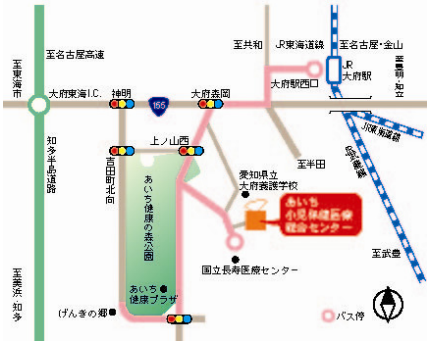
8．**「のぞいてみよう不思議な世界」**
鈴木せつ子（NPO 法人メンタルセラピスト協会）細谷小織、神丸栄、黒田敦子、西岡知美、佐藤高子

会場案内　あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

〒474-0031　愛知県大府市森岡町尾坂田1-2
電　話　0562-43-0500(代表)

・JR名古屋駅よりJR大府駅まで約12～20分、
JR岡崎駅よりJR大府駅まで約15～20分
JR大府駅西口から知多バスで約10分、
バス停「小児センター」にて下車

・名古屋市の中心部より自動車で約30分、
名古屋高速から知多半島道路経由



13：00～ 13：55　**一般口演　第３部**　座長：山地　理恵（大阪医療総合センターホスピタルプレイ･スペシャリスト）
小川　綾花（名古屋市立大学病院 NICU/GCU 病棟・小児科外来看護師）

9．「処置しながらでも遊べるよ！」
佐伯和美（神戸市立医療センター中央市民病院）、 佐野恵(看護師)、丸山浩枝(看護師)　河田妙子(看護師長)

10．「マイカーで検査を」
藤田恵子（静岡県立こども病院　看護師）

11．「医療スタッフと学生の協働による小児外来の環境整備」
鈴木賢一（名古屋市立大学大学院芸術工芸研究科教授）、佐高杏美（大学院生）、伊藤里紗（学部生）、
太田有美（名古屋第二赤十字病院小児看護専門看護師）

12．「効果的なディストラクションツールの選び方」
棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター　保育士、HPS）、平野祐子（保育士、HPS）

13：55～ 14：55　**特別講演「福島の子どもたちは今」**　財団法人　星総合病院：小児科部長　佐久間 弘子
座長：　渡邊 芳夫（あいち小児保健医療総合センター副センター長）

14：55～ 15：05　**「東日本大震災子どもの療養環境支援プロジェクト」支援先発表**
「マニュライフ生命子どもの療養環境改善寄付金」「マニュライフわくわくる一むプロジェクト」ご案内

15：05～ 15：15　休　　憩

15：15～ 16：15　**基調講演「子どもの眠りは大切！本気で思ってますか？」**
東京ベイ・浦安市川医療センター：センター長　神山（こうやま）　潤　　座長：長嶋 正實（NPO 子ども健康フォーラム理事長）

16：15～ 17：10　**一般口演　第４部**　座長：植木　美貴子（あいち小児保健医療総合センター　看護師長　）
桑原　和代（静岡こども病院　CLS　）

13．「いつだって　あそびたい!!，おっきくたって　あそびたい!!」
渡邉　友里子（北里大学病院　保育士）、竹中　留美（保育士）

14．「プレイルームを利用する患児家族の現状と課題」
吉田綾子（岩手医科大学附属病院小児科病棟　看護師）、村野井博子（看護師）、田村ヤス子（看護師）

15．「障害児施設内の外遊びとその工夫」
市川雅子（大阪発達総合療育センター　HPS）

16．「わくわくる一むのいま・・・開設から３年の現状報告」
山地理恵（大阪市立総合医療センター　ホスピタルプレイスペシャリスト）井上厚子（保育士）　西川美和子（看護師）
久保田美枝子（看護副部長）原純一（副院長）